

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年11月29日(2007.11.29)

【公開番号】特開2005-120091(P2005-120091A)

【公開日】平成17年5月12日(2005.5.12)

【年通号数】公開・登録公報2005-018

【出願番号】特願2004-301121(P2004-301121)

【国際特許分類】

C 07 C 69/736 (2006.01)

C 08 F 20/30 (2006.01)

【F I】

C 07 C 69/736

C 08 F 20/30

【手続補正書】

【提出日】平成19年10月12日(2007.10.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

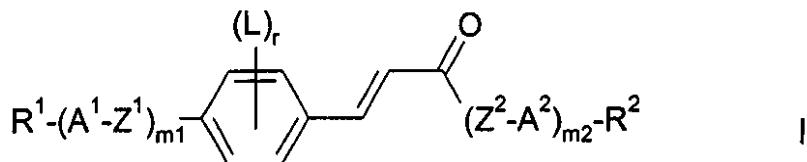
【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

式I

【化1】



A^1 および A^2 は、それぞれ独立して、20炭素までの脂肪族または芳香族の炭環式基または複素環式基であり、それは縮合環をも含むことができ、および無置換かまたは、 L で单置換もしくは多置換ことができ、

m_1 は 0、1、2 または 3 であり、

m_2 は 1、2、3 または 4 であり、

Z^1 ~ Z^4 は、互いに独立して、-O-、-S-、-CO-、-COO-、-OCO-、-S-CO-、-CO-S-、-O-COO-、-CO-NR⁰-、-NR⁰-CO-、-OCH₂-、-CH₂O-、-SCH₂-、-CH₂S-、-CF₂O-、-OCF₂-、-CF₂S-、-SCF₂-、-CH₂CH₂-、-CF₂CH₂-、-CH₂CF₂-、-CF₂CF₂-、-CH=N-、-N=CH-、-N=N-、-CH=CR⁰-、-CY¹=CY²-、-C=C-、-CH=CH-COO-、-OCO-CH=CH- または单結合であり、

Y^1 および Y^2 は、互いに独立して、H、F、Cl または CN であり、

R^0 および R^{00} は、互いに独立して、H、または 1 ~ 12 個の炭素原子を有するアルキルであり、

R^1 および R^2 は、互いに独立して、H、F、Cl、Br、I、CN、NO₂、NCS、SF₅、または 1 ~ 30 個の炭素原子を有する直鎖状または分枝状アルキルであり、それは無置換かまたは、F、Cl、Br、I もしくは CN で单置換または多置換され、および

ここで 1 つまたは 2 つ以上の非隣接 CH_2 基は、いずれに場合にもそれぞれから独立して、O および / または S 原子が直接それぞれと結合しないように、-O-、-S-、-NH-、-NR⁰-、-SiR⁰R⁰0-、-CO-、-COO-、-OCO-、-OCO-0-、-S-CO-、-CO-S-、-CY¹=CY²- または -C-C- で任意に置換され、または P-Sp を示し、ここで R^1 および R^2 の少なくとも 1 つは P-Sp であり、

P は重合性基であり、

Sp は、スペーサ基または単結合であり、

L は、複数存在する場合にはそれぞれ独立して、H とは異なる R^1 の意味の一つを有し、および

r は、1、2、3 または 4 である、
で表される前記式 I の化合物。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 5】

A^1 および A^2 が、フラン-2,5-ジイル、チオフェン-2,5-ジイル、ピロール-2,5-ジイル、1,4-フェニレン、ピリジン-2,5-ジイル、ピリミジン-2,5-ジイル、ナフタレン-2,6-ジイル、1,2,3,4-テトラヒドロ-ナフタレン-2,6-ジイル、インダン-2,5-ジイル、および 1,4-シクロヘキシレンから選択され、ここで加えて、1 つまたは 2 つの非隣接 CH_2 基が O および / または S で置換されてよく、ここでこれらの基が無置換かまたは、式 I で定義される L で単置換もしくは多置換されることを特徴とする、請求項 1~4 のいずれかに記載の化合物。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

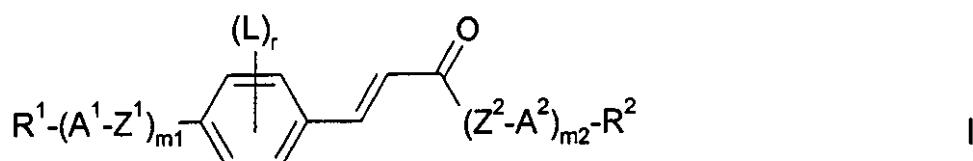
【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明は、式 I

【化 1】



A^1 および A^2 は、それぞれ独立して、20炭素までの脂肪族または芳香族の炭環式基または複素環式基であり、それは縮合環をも含むことができ、および無置換かまたは、L で単置換もしくは多置換ができる。

m_1 は 0、1、2 または 3 であり、

m_2 は 1、2、3 または 4 であり、

$\text{Z}^1 \sim \text{Z}^4$ は、互いに独立して、-O-、-S-、-CO-、-COO-、-OCO-、-S-CO-、-CO-S-、-O-COO-、-CO-NR⁰-、-NR⁰-CO-、-OCH₂-、-CH₂O-、-SCH₂-、-CH₂S-、-CF₂O-、-OCF₂-、-CF₂S-、-SCF₂-、-CH₂CH₂-、-CF₂CH₂-、-CH₂CF₂-、-CF₂CF₂-、-CH=N-、-N=CH-、-N=N-、-CH=CR⁰-、-CY¹=CY²-、-C-C-、-CH=CH-COO-、-OCO-CH=CH-

または単結合であり、

Y^1 および Y^2 は、互いに独立して、H、F、C1またはCNであり、

R^0 および R^{00} は、互いに独立して、H、または1~12個の炭素原子を有するアルキルであり、

R^1 および R^2 は、互いに独立して、H、F、C1、Br、I、CN、NO₂、NCS、SF₅、または1~30個の炭素原子を有する直鎖状または分枝状アルキルであり、それは無置換かまたは、F、C1、Br、IもしくはCNで単置換または多置換され、およびここで1つまたは2つ以上の非隣接CH₂基は、いずれに場合にもそれぞれから独立して、Oおよび/またはS原子が直接それぞれと結合しないように、-O-、-S-、-NH-、-NR⁰-、-SiR⁰R⁰⁰-、-CO-、-COO-、-OCO-、-OCO-、-S-CO-、-CO-S-、-CY¹=CY²-または-C-C-で任意に置換され、またはP-Spを示し、ここでR¹およびR²の少なくとも1つはP-Spであり、

Pは重合性基であり、

Spは、スペーサ基または単結合であり、

Lは、複数存在する場合にはそれぞれ独立して、Hとは異なるR¹の意味の一つを有し、および

rは、1、2、3または4である、

で表される前記式Iの化合物に関する。